

君津市役所庁舎 1 階喫茶室運営事業者募集要領

1 募集の目的

君津市職員の福利厚生及び君津市役所来庁者へのサービスの提供を目的とし、君津市役所庁舎 1 階喫茶室（以下、喫茶室という。）の運営事業者を募集する。

2 施設の概要

（1）所在地

君津市久保 2－1 3－1（君津市役所庁舎 1 階。別紙 1 を参照）

（2）面積

喫茶室（厨房を含む。） 83.296 m²

3 契約に関する条件

（1）契約期間

ア 営業開始日から令和 8 年 3 月 31 日までとし、以後 1 年ごとに君津市職員互助会と運営事業者が協議の上、更新することができる。

イ この期間には開店準備に要する工事や設備の設置等の期間は含まないが、契約期間満了又は解除に伴う原状回復に要する期間を含むものとする。

ウ 営業開始日は、令和 8 年 1 月以降、君津市職員互助会と運営事業者が協議して決めた日とする。

（2）保証金

ア 運営事業者として決定した者は、速やかに保証金として 300,000 円を君津市職員互助会に納付しなければならない。

イ 保証金は、契約終了後、運営事業者による施設・備品等の損傷に対する原状回復費用、光熱水費の未納分を差し引き返却する。ただし、保証金に利息は付さない。

（3）光熱水費等の経費負担

ア 喫茶室の運営に係る電気、水道、下水道、ガス及び電話料金は、すべて運営事業者の実費負担とする。

イ 電気、水道、下水道及びガス料金については、別途、君津市職員互助会が送付する請求書により納期限までに支払うものとする。

ウ 電話料金については、内線電話に係る経費は無償とする。ただし、外線電話を利用する場合は、運営事業者が電気通信会社と直接契約し、負担するものとする。

エ 施設使用料は、君津市職員互助会が負担するものとする。

(4) 設備・備品等

ア 既存の設備・備品は無償で貸与する。(別紙2を参照)

その他の設備・備品・消耗品等は運営事業者が用意し、その費用は運営事業者が負担するものとする。

イ 既存の設備・備品の更新、修繕は君津市職員互助会と協議の上決定し、費用は君津市職員互助会が負担するものとする。ただし、運営事業者の責めによる場合は、運営事業者の負担とするものとする。

ウ 既存の設備を改良する場合は、あらかじめ君津市職員互助会の承認を得るものとする。

エ 既存の設備・備品等の日常的な清掃・管理は運営事業者が行うものとする。

(5) 禁止事項

ア 運営事業者は使用物件を喫茶室の営業以外の用途に供してはならない。

イ 喫茶室を営業する権利を第三者に譲渡又は転貸してはならない。

(6) 損害賠償

ア 運営事業者が使用物件の使用にあたり、市や君津市職員互助会又は第三者に損害を与えたときは、すべて運営事業者の責任でその損害を賠償しなければならないものとする。

イ 運営事業者がその責めに帰する理由により、使用物件の全部又は一部を滅失し又は損傷したときは、当該滅失又は損傷による損害額を君津市職員互助会に支払わなければならない。ただし、運営事業者が自己の費用で使用物件を原状に回復した場合は、この限りではない。

(7) 契約解除

君津市職員互助会は、次のいずれかに該当するときは、契約の解除をすることができる。この場合においては、運営事業者の損害又は損失が生じても、君津市職員互助会はその賠償又は補償の責めは追わない。

ア 運営事業者が契約条項に違反したとき。

イ 運営事業者が応募資格の詐称その他不正な手段により契約を締結したとき。

ウ 休業状態が1ヶ月間継続しているとき。

エ 食品衛生法第55条に規定する許可の取消又は営業の禁止もしくは停止を受けたとき。

(8) 法令の遵守

常に衛生管理・火災の予防に注意し、食品衛生法その他の法律、条例、規則等を遵守すること。また、保健所等の指導があった場合は、これに従うこと。

4 運営に関する条件

(1) 営業日及び営業時間

ア 営業日は、庁舎開庁日とする。

※庁舎開庁日 月曜日から金曜日まで（祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く。）

イ 営業時間は、庁舎開庁時間の内とする。ただし、午前10時から午後4時30分までは、必ず営業するものとする。

※庁舎開庁時間 午前9時から午後4時30分まで（試行中）

(2) 提供メニュー等

ア 職員の福利厚生を図るための施設であることや来庁者への質の高いサービス提供を行うことに留意し、また、施設使用料を無償としていることから、良質な商品を適正な価格で提供できるよう努めるものとする。

イ 庁舎内の職員に対する弁当注文（昼食）に対応できること。

ウ 君津市職員互助会の承認がある場合を除き、酒類の提供を禁止する。

(3) 廃棄物の処理

ア 営業に伴い発生した廃棄物は、減量化・資源化に努めるとともに、関係法令に適合した方法により運営事業者の責任と費用負担により処分を行うものとする。

(4) 施設の管理

ア 運営事業者は、喫茶室内の衛生管理に十分注意することとし、使用部分の清掃を含め喫茶室内を常に清潔に保つこととする。

イ 君津市が実施する清掃作業や消毒作業、設備の点検に協力するものとする。

ウ 建物内はすべて禁煙とし、灰皿の設置はできないものとする。

(5) 従業員

ア 喫茶室に食品衛生責任者1名、調理師1名以上を常駐させるものとする。

イ 従業員に定期健康診断を年1回以上受けさせるものとする。

ウ 従業員に検便を年2回以上受けさせるものとする。

(6) 賠償責任

ア 営業に伴い生じた事故・債務・賠償責任は運営事業者の責任により行うものとし、君津市職員互助会に対して一切の補償等の請求はできないものとする。

(7) その他

ア 本要領に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、君津市職員互助会と運営事業者で協議し、決定できるものとする。

5 応募条件等について

応募できるものは、次のすべての要件を満たす法人又は個人事業主とする。

(1) 応募資格

- ア 飲食店業の経験が1年以上あること。
(食品衛生法(昭和22年法律第233号)に基づく飲食店営業許可などの必要な許可を有していること)
- イ 過去1年間において、食品衛生法に基づく行政処分を受けていないこと。
- ウ 経営が健全で、安定的に運営を継続することができること。また、本要領に定める条件に対応できる能力があること。
- エ 国税及び地方税を滞納していないこと。
- オ 役員等(個人である場合はその者及びその親族、法人である場合は役員)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に掲げる暴力団又は暴力団員及びそれらの利益となる活動を行う団体でないこと。

(2) 申込方法

次に掲げる書類(原則、A4版)を**令和7年12月19日(金)午後4時30分まで**に各1部、君津市職員互助会事務局(末記問い合わせ先参照)へ持参又は郵送すること。郵送の場合は、当日消印を有効とする。なお、各種証明書は、書類提出日前3か月以内に発行されたものであること。

<法人の場合>

- ア 運営事業者応募申込書(様式1)
- イ 履歴事項全部証明書
- ウ 印鑑登録証明書
- エ 定款・規約等の写し(最新のもの)
- オ 営業許可証の写し(現在営業を行っているもの)
- カ 会社概要(経歴書・事業概要書)
- キ 営業計画書(任意様式)
営業方針、主なメニュー、提供価格、従業員数、収支予定表
- ク 決算書(最新のもの)
- ケ 納税証明書(申請法人名義の最新のもの)
 - ・国税(法人税、消費税及び地方消費税)
 - ・県税(法人事業税)
 - ・市税(全税目)
- コ 誓約書(様式2)

＜個人の場合＞

- ア 運営事業者応募申込書（様式 1）
- イ 履歴書
- ウ 住民票抄本の写し
- エ 前年分の確定申告書の写し
- オ 営業許可証の写し（現在営業を行っているもの）
- カ 営業計画書（任意様式）
 - 営業方針、主なメニュー、提供価格、従業員数、収支予定表
- キ 納税証明書（最新のもの）
 - ・ 国税（申告所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税）
 - ・ 県税（個人事業税）
 - ・ 市税（全税目）
- ク 誓約書（様式 2）

（３）応募に関する質問

本要領の内容に関して質問がある場合は、「質問票（様式 3）」を**令和 7 年 1 2 月 1 0 日（水）正午まで**に君津市職員互助会事務局へ提出すること。郵送の場合は、当日消印を有効とする。

回答は、**令和 7 年 1 2 月 1 2 日（金）まで**にメール又は郵送にて行う。

6 審査方法

（１）審査主体

審査については、君津市職員互助会の理事 5 名により会議体を構成し、公平かつ適正に実施する。

（２）審査方法

ア 上記 5 にて提出された書類及びプレゼンテーションにより総合的に評価・採点し、最高点を得た応募者を運営事業者の候補者に決定する。

（審査基準表を参照）

イ プレゼンテーションの日程は、令和 7 年 1 2 月 1 9 日以降、申込者に通知します。

ウ 審査結果については、応募者全員に書面により自己の結果を通知するものとする。

エ 留意事項として、次のいずれかに該当するときは、候補者としての決定を取り消すものとする。

- ① 提出書類に虚偽の記載をしたことが確認されたとき。
- ② 審査委員又はその関係者に接触を求めるなど、評価の公平性を害する行為を行ったとき。
- ③ 候補者の決裁から契約締結までの間に、事業者の資金事業の変化等により、店舗の設置・運営の履行が困難であると君津市職員互助会が判断したとき。

- ④ 著しく社会的信用を損なう行為等により、運営事業者としてふさわしくないと君津市職員互助会が判断したとき。
- ⑤ 候補者が、応募にあたる資格要件に適合しなくなったとき。

7 その他

- ア 応募、開業のために要する費用は、申込者の負担とする。
- イ 提出された書類は一切返却しない。
- ウ 提出のあった書類等の内容について、審査の過程で疑義が生じた場合は、後日、必要に応じて君津市職員互助会から疑義事項の照会を行うことがある。
- エ 提出期限以降における書類の差し替え及び再提出は認めない。

8 問合せ先

〒299-1192 君津市久保 2－1 3－1

君津市職員互助会事務局（君津市役所 総務部人事課内）

電話 0439-56-1385 F A X 0439-56-1404

審査基準表

審査項目	審査の視点	配点
1 運営方法	①店舗を管理運営する上での基本方針は適切であるか。 ②公共施設で営業することについての配慮や施設の機能・役割を理解しているか。 ③営業日、営業時間、営業時間に関する考え方は適切であるか。 ④適切な食材の仕入れ（物流）や管理システムとなっているか。	20
2 収支計画	・運営の継続性が確保できる収支計画となっているか。	10
3 従業員の配置 体制やクレーム 等への対応	①責任体制や緊急時の体制が整っているか。 ②従業員への労働条件や教育・訓練等の基本方針は適切であるか。 ③利用者からのクレーム、要望等への対応方法は適切であるか。 ④市内での雇用促進に向けた取組があるか。	10
4 安全管理・食品 衛生	①防火防犯等、店舗運営上の安全管理体制が整えられているか。 ②食品衛生、品質管理及び事故防止体制が整えられているか。	10
5 メニュー・ サービス	①提供を予定している主なメニューの内容（品質、種類、価格等） ②配膳・配達方法、支払方法等、利用しやすい環境が整えられているか。 ③地産地消の取組があるか。	20
6 廃棄物の回収・ 処理方法及び環 境配慮	①廃棄物の回収方法及び処理方法が適切であるか。 ②廃棄物の減量化を推進する取組や環境への配慮はあるか。	10
7 アピールポイ ント	①出店に際し、アピールできる事項又は優位性となる取組があるか。 ②独自に提供できるサービス（取組）はあるか。 例：障がい者などの雇用の場の創出 大規模災害時での市への支援 等々 ③営業実績	20

※1 審査の視点にかかる部分は必ず、営業計画書に記載してください。

※2 配点は5段階評価とする。（20点…20, 16, 12, 8, 4 10点…10, 8, 6, 4, 2 ）